※※※※※※※※※※※※※（飯田ふれあい交流センター）※※※※※※※※※※※※※

こんにちは 飯田まち協 です

朝日長者物語　伝説にかかわる地名、風物　その⑦

「伝説にかかわる地名、風物」について、
6箇所目は【男池（おいけ）】です。

黒岳の山麓原生林の中に、大杉の根元から清水が大量に湧出している。一種のすごみをたたえた池である。ここを男池といい、昔は昼なお暗き老樹林の中にもっと広い湖であったという。

長者の三女千鳥姫が、**いけにえ**となって単身この池に行き、法華経普門品を一心に読経していると、姫の孝心が男池の龍神に通じ、生命も助かり幸福を得たということになっている。如何にも伝説に出てきそうなところである。

もうひとつ、長者原の中ほど九重ハイランドホテルの下に、へべが池という湿原がある。ここも一名オオイケと言って、千鳥姫が**いけにえ**に行ったのは、この池であるという人もいる。

（「九重風物誌」より）

くらしのサポートセンター飯田「活動会員」さん 大活躍 !!

あなたの家は大丈夫？～地震のための備えはできていますか？～

くらしのサポートセンター飯田「くらサポ飯田」（会長：有吉冨士男氏）では、このほど「家具転倒防止活動」を始めました。

飯田地区内の７０歳以上の方または支援が必要な方が対象で、料金は材料費のみです。阪神･淡路大震災の死亡原因の８割が物が倒れての「窒息･圧死」というデータがあります。

近い将来、南海トラフ地震も起こると言われています。早めの対策が必要です。

申込み（1/31 締め切りました。）⇒ **現地調査**（必要部材の確認）⇒ **部材調達**（必要な部材の調達）⇒ **現地作業**という流れで、２月２７日に申込みのあった方のお宅を訪問し作業しました。その作業の模様をお知らせいたします。↙

冷蔵庫の転倒防止

これで安心です

食器棚の上もお掃除しました

転倒防止もバッチリです

九重の四季　～ 春 ～　「野焼き」

明和７年（1770 年）に記された「九重山記」という法華院白水寺の来歴を記した古文が法華院の弘蔵家に伝わっている。その中に、九重の四季の移り変わりが簡単だが紹介してある。

「山色が春は**黒色**なり、夏は青色なり、秋は赤色なり、冬は白色となる。」この文の、山色が春は**黒色**となるということについて、妙な表現だと思われる方が多いと思う。九重をはじめ、由布、阿蘇等の火山裾野の高原地帯では、春の彼岸前後に野焼きが行われ、昔は山は国有とか私有、公有等の土地所有が不明瞭であって、特別造林等も行われていず、野火は燃えるにまかせた。それで２、３日も燃え続け、燃える程よいとされていた。飯田高原の湯坪側では、小国からの火が湧蓋山を越えて湯坪側が焼けると豊年になるといって喜び、逆に湯坪の火が小国側に越すと、湯坪では作物のできが悪いといっていたという。

（立石敏雄氏）

3月1日～7日 は、春の全国火災予防運動 です。

守りたい　未来があるから　火の用心